

デザイン学科准教授 瀬田 哲司

1. 研究活動

| | | | |
|------------------------------|--------------------------|---------------------|--|
| 第6回佐野ルネッサンス鍍金展 | 2011. 10. 29 ～ 11. 13 | 佐野市文化会館 | Mon jardin / Collection de la médaille 優秀賞受賞 |
| Van der Veen / Teylers Prize | 2011. 5 | Teylers Museum オランダ | 受賞候補者ノミネート (世界で5名) |

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

| | |
|---|---|
| 授業科目 立体造形 | |
| ◆前期 <input type="checkbox"/> 後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| | |
| 授業科目 金属技法材料 | |
| □前期 ◆後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| 金属の特性、金属加工の技法について実技の授業のなかで使用頻度の高い「金属の熱処理」と「金属溶解時の注意点」について重点的に解説。 | 教科書「工芸家のための金属ノート」 鹿取一男著 技術アグネセンター DVD「極める」 |
| 授業科目 もの派でGOI (デザイン演習2) | |
| □前期 ◆後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| 1960年代の美術運動である「もの派、アルテポーヴェラ、ミニマリズム」について調べてきて、そこから自分なりに解釈し、インスピレーションを得たことを自分の作品として野外インスタレーション作品を制作する。作品は模型の段階と実作品の段階の二回の選抜を経てレヴューにて展示し、展示場所の地図なども自分たちで製作する。過去の美術運動である「もの派」の調査などをもとに作品制作、展覧会実施まで行う。 | 「もの派、アルテポーヴェラ、ミニマリズム」塔の画集などインターネット接続が可能なパソコン等。 |

| | |
|--|---------------------------------|
| 授業科目 鋳造実習初級（デザイン実技Ⅱ） | |
| ◆前期 □後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| ロストワックス法によるベリリウム銅合金鋳造技術を初心者に指導し鋳造の考え方を実際のデザイン、制作に活かせるようにする。 | 自作テキスト 蠟型鋳造設備、材料一式 |
| 授業科目 メダル制作（デザイン実技Ⅲ） | |
| □前期 ◆後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| ロストワックス法によるベリリウム銅合金鋳造でメダル制作。 フィラデルフィア美術大学（USA）、リスボン美術大学（ポルトガル）と名古屋芸術大学による国際メダル巡回展である“New ideas in Medallie Sculpture”展に参加 | 自作テキスト蠟型鋳造設備、材料一式海外のメダル作品等の画像資料 |
| 授業科目 （デザイン実技Ⅳ） | |
| ◆前期 □後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| 個人面談形式による授業の進行。3年次までに学んだことをもとに学生が自分自身の作品として制作できるように学生個別の希望、特性に沿って指導。学内ギャラリーでの展示発表（ギャラリーBe） | 海外のメダル作品等の画像資料 |
| 授業科目 卒業制作（デザイン実技Ⅳ） | |
| □前期 ◆後期 | |
| 工夫の概要 | 教材・資料等の概要 |
| 前期の授業で仕事をもとにその発展、もしくは反省などをふまえて卒業制作としての制作の指導。個人面談形式による授業の進行。 | |

3. 学会等および社会における主な活動

| | | |
|--|-------|---------------------------------|
| Fédération Internationale de la Médaille d'Art | 2010～ | XXXI CONGRESS - TAMPERE - 2010等 |
| British Art Medal Society | 2010～ | 学生メダルプロジェクト等 |
| 日本藝術メダル協会 | 2010～ | 理事（国際担当） |